



2019年11月11日

各 位

上 場 会 社 名 応 用 地 質 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 成 田 賢
(コード番号 9755)
問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 専 務 執 行 役 員
事 務 本 部 長 平 嶋 優 一
(TEL. 03-5577-4501)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正

2019年12月期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 49,500	百万円 1,900	百万円 2,300	百万円 1,300	円 銭 49.65
今回修正予想(B)	53,000	2,200	2,700	1,600	61.27
増減額(B-A)	3,500	300	400	300	
増減率(%)	7.1	15.8	17.4	23.1	
(ご参考)前期連結実績 (2018年12月期)	45,232	1,481	1,913	804	30.73

修正の理由

2019年12月期の当社グループの業績は、インフラ・メンテナンス分野、防災・減災分野の事業が、国内の大型の国土強靱化関連予算を背景に好調に推移しました。環境分野の事業は、廃棄物処理関連業務ならびに建築物の建替え需要に伴うアスベスト対策関連業務などが好調に推移しました。また、資源・エネルギー分野は、国内の洋上風力関連市場の拡大に積極的に対応したことに加え、緩やかな回復基調にある原油・資源探査市場では、海底油田のモニタリングを従来技術より低価格で提供する高精度海底三次元探査技術サービスが評価され、収益の改善に貢献しました。

以上の結果により、通期連結業績は、期初の予想を上回る見込みとなりました。

以 上

注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。